

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「信州山のおもてなし」推進事業
事業主体 (連絡先)	常念口登山案内人組合 (090-3343-6445)
事業区分	(4) 安全・安心な地域づくりに関する事業 (6) 産業振興、雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	2,596,424円 (うち支援金: 2,077,000円)

事業内容

- ・全国の登山愛好家や地元の人たちにも組合の活動を知ってもらい、後継者を育成するため、またより安全な登山の楽しさを知ってもらうことで、遭難者を減らすために映像にまとめた。
- ・映像のDVDを各所へ配布し、後継者(登山案内人)を目指す人々を募ると共に安心、安全登山の教材としても活用した。また、地元の公民館などで、その映像を用いた講習会を開き、組合の認知度を高め、後継者育成に努めた。



【3月29日上映会】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①映像の中で紹介した松本大学生2名と組合員の息子の計3名は入会の可能性あり。他に映像を配布した山愛好家の女性2名が興味を抱いている
- ②DVD配布、上映会により登山案内人の周知ができた4月以降も継続していく
- ③映像の中に、組合員がほぼ全員出演していることで、登山案内人としての誇りを持ち、意識が高くなった
- ④DVDの配布、発信、上映会を重ねることで、登山案内人の需要が増え、安全性が高まる＝遭難者の減少に繋がる

【目標・ねらい】

- ①組合員の増強
- ②安心・安全登山の周知
- ③組合員の意識向上
- ④遭難者の減少

※自己評価 【A】

【理由】

組合員の増強目標5人に対し、映像を制作する過程でめどがたったこと

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・配布したDVDを有効に使ってもらい、YouTubeでの発信などにより信州の登山案内人を全国に広める
- ・常念岳の留まらず、登山案内人による北アルプス南部のルートを紹介する映像を制作する

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある